

平成 26 年度第 2 回白石町学校事務共同実施協議会が 2 月 24 日（火）9 時 00 分より白石町教育委員会江口教育長さんや指導主事及び事務局・町内学校長教頭会代表・山田統括事務長・町内全学校事務職員が出席して白石町総合センターで開催されました。

今年度は今までの共同実施の主な業務としていた 6 業務（学校施設視察・備品共同購入・町当初予算要求・県費帳票等相互点検・学校預かり金・啓発広報活動）のほかに新たに校内文書規定「起案（伺）書」を作成し、県費旅費予算調整の事務を追加したとの報告がありました。また、白武室長より佐賀県の学校事務職員制度及び手当認定権の変遷と学校事務共同実施の法的整備等の資料が提供され説明がありました。その説明を聞きながら私たちもそれぞれの採用当時を思い出し懐かしさを覚え、時の流れを感じ、それと同時に今後のことに思いを馳せ身の引き締まる思いがしました。

3 月も終わりとなり、年度末の多忙のなか平成 27 年度がすぐそこまで近づきました。県内では 4 月より学校運営支援室長を補佐する小中学校の事務主任発令が予定されています。時代の流れで当然変化する昨今ですが、これからも白石町学校事務共同実施では白石町の未来ある子どもたちのために白石町教育委員会と各学校が連携して、共に歩みたいと思います。

共同実施協議会の様子
です。



今年もパワーポイント
を利用しました。



「全事研セミナー」報告

～白石中学校 白武事務長の巻～

2 月 13 日（金）神奈川県川崎市で開催された「全事研セミナー」に参加してきました。

全事研とは全国公立小中学校事務職員研究会の略で、毎年この時期にセミナーを行っています。今年は全国から 1,000 名を超える学校事務職員が参加し、文部科学省行政説明、カリキュラムマネジメントについての講義、全事研活動報告等が行われました。

文部科学省財務課課長による行政説明は、文教関係予算、特に義務教育費国庫負担制度の定数に関するもので、文部科学省の方針の重点ポイントがよくわかる内容でした。課題解決型授業の「アクティブ・ラーニング」や「チーム学校」の推進のための定数改善が予定されており、このような新しい活動は今後の教育活動の大きな柱となる可能性があります。学校現場での早急な取り組みが必要になってくるようです。

学校組織マネジメントをすすめるための戦略領域である「カリキュラム」についての講義では、学習指導要領など目に見える「顕在的カリキュラム」と、物理的環境や人間関係などから教師が意図せずして子どもが学び取る「潜在的カリキュラム」があることを理解しました。教育活動と条件整備を一体とらえたカリキュラムマネジメントを推進していくことが、今後ますます学校事務職員に求められると思います。

唯一の行政職としてそのマネジメント力を発揮し、常に改善をはかることでより良い学校づくりを目指し、学校目標の具現化に繋げることが学校事務職員の責務と実感したセミナーでした。

平成 27 年 1 月 22 日～23 日に行われた「鹿児島県小中学校事務研究大会」へ参加！

講演「変動する学校組織と学校事務の役割」では、組織化(共同実施)の必要性、行政職としてのアピール力の重要性について、学校事務職員は学校の分業化における「見渡せる能力」が高いので、どの人がどの分野に適しているのか考え、繋げる役割も必要になっている。また 2 日目の分科会「学校事務の共同実施による若手の育成」では、6 名のグループ(私の班は鹿児島県 1 名、熊本県 2 名、岡山県 1 名、長崎県 1 名、佐賀県 1 名)で、討論会を行った。3 つのお題の 1 つ「最終的に事務職員にはどのような能力やスキルが必要か」では、学校事務職員はお金に関して強くなる必要があると考え、最終的には学校経営に参画できるよう努力をするという結論に至った。

この研究大会へ参加することで様々な県の業務内容や実情を知ることが出来て、とても良い機会になったと思う。

～白石中学校 松本主事の巻～



お昼休みの時間に必死で西郷さん探しの旅にでました！おかげで昼食は 10 分足らずで完食(笑)



今年度のミニコーナーは「白石町の学校で良かった～」という内容でお伝えします。白石町内事務職員が佐賀県内の様々な学校を勤務してきて、ここは他の学校と違う！ここはぜひともアピールしてみたい部分を記事にします！ぜひご覧ください☆≪白石小・福富中≫

いよいよ、平成 26 年度最終号です！！今まで読んでいただいてありがとうございました！最終号も盛りだくさんですよ！これからも、様々な情報を教職員の皆様へお伝えしたいと考えております。来年度もよろしくお願いいたします。

住ノ江橋を渡って、2 度目の白石町勤務 6 年目が終わろうとしています。1 度目の勤務から 6 年ぶりに白石町に戻ってきたとき、「あんたも(白石町)好きねえ～♪」と、ある方から言われたのですが、そうなんです。大好きなんです。まずは、果てなく続く田んぼで繰り広げられる、田植え、稲刈り、玉ねぎの植え付け・・・季節感丸出しの通勤路が大好きです。他にも、学校や共同実施、教育委員会の雰囲気、恵まれた職場環境など、穏やかな気持ちで仕事が続けられる要素がいっぱいです。毎年年度末には、4 月からも運転席の窓をちょっぴり開けて、白石の香り(＝玉ねぎの香り)を満喫しながら通勤できますように・・・と祈る私です。白石小学校 古賀

学校事務職員 33 年目にして、母校の福富中学校に、今年度から勤務しています。私が在学していた時よりも生徒数が 4 分の 1 程度になっていて、寂しい感じはしますが、おだやかで和やかな(少しは問題行動などもあります)学校です。

ところで、まじめな話ですが、福富中学校に赴任して感心したことが、町予算に人件費(スクールアシスタント・特色ある学校づくり事業・各種謝金など)がたくさんついている事です。このことは、学校全体にとっても、我々事務職員にとっても、大変有効な予算活用だと思われます。これからも、人件費にかかる予算を削減などすることなく、さらに物品購入にかかる予算も増やしていけたら良いのにとおもいます。

福富中学校 川崎



★共同実施だより『しろいし』は Web でもご覧になれます。

<http://shiroishijimu.blog17.fc2.com/>

↑たくさんアクセスお待ちしております。

携帯でもご覧になれます。

バーコードリーダー機能を使って読み込んで下さい。

